

3/11 第2回 新賃金交渉 開催!

組

新規採用者の確保のためには、初任給のさらなる引き上げは必要である！
30歳以下の離職者を減らすためにも、労働時間・休日・福利厚生などを改善して、働きやすい職場環境をつくるべきである！

賃金改善以外にも、通勤手当の拡大・柔軟な働き方・福利厚生などを改善してきたが、社員の働きがいやモチベーションの向上ならびメニューを増やしていきたい。

会

【会社の現状認識】

- ・新賃金の議論にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響により、働き方や暮らし方で、経営環境は急激に変化をしている。感染症対策に万全を期しつつ、早期の業績回復に努めると共に、『変革2027』の実現に向けた取り組みで持続的な社会発展に貢献する企業をめざしていく。そのためには、社員一人ひとりが主人公となり、変化を先取りした価値とサービルの提供していくことが不可欠である。
 - ・当社の収益状況が大幅に悪化し、以前のご利用水準までの回復は見通せない状況にある。大変厳しい経営見通しの現状を乗り越えて、その先の持続的な成長につなげて、全社員が一丸となって、生産性の向上に抜本的な構造改革に取り組むとともに、変革のスピードアップを推し進めていく。
 - ・令和3年度の新賃金については、足元の状況を踏まえつつ、極めて慎重に判断しなければならない。
- 以上のような基本スタンスを踏まえ、新賃金やそれ以外の要求についても、総合的に勘案し判断する必要があると考えている。今後、早期合意を念頭に、スケジュール感を持ちつつ真摯かつ精力的に議論を進めていきたいと考えている。

組

「大幅な赤字」といいつつも、羽田空港アクセス線建設費用に3,000億円も出せる体力のある会社なのだから、社員にも安心感の持てる回答をするべきだ！

JR他社で行っている一時帰休や雇用調整金の判断は考えていない。羽田空港アクセス線建設は将来への投資であり、今から準備しなければならない。

会